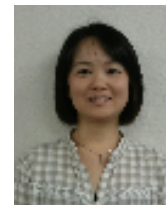


無 門 塾 日本ベテランズ倶楽部

テーマ	身近にある発達障がい(ADHD、学習障がい、アスペルガー症候群)を理解し、当事者の能力を活かせる社会の実現を目指す！
サブテーマ	トム・クルーズ、ビル・ゲイツ、坂本龍馬も発達障がいの傾向があったが、発達障がいを持つ人々の得意、不得意を周囲が理解し支えることで、わたしたちが、彼らに活躍の場を与えることができる。
内 容	<p>セミナーの主な内容 (講義)</p> <p>① 発達障がい児との出会い →英会話が出来る障がい児って？</p> <p>② 発達障がい児とは(具体的障害となる点、社会的な不利益) →どのくらいいるの？どんな障がいの？社会的にはどんなことが起きている？</p> <p>③ 発達障がい児・者が自立するために私達のできること →障がいを持ちつつ、定型発達の人と同じように自立したケース →納税者を増やす働きとしての支援</p> <p>(討議)</p> <p>① 身近にいませんか。(自分の中にも偏りが) →町の中、学校、職場、趣味の場</p> <p>② 発達障害を正しく理解すると、私達はどんなことができるのか</p>
主催者より	<p>講師の平田氏は、千葉YMCAの現役の職員で、障がい児支援活動に15年以上関わられています。</p> <p>私(楨/無門塾サプリーダー)が初めてお会いしたのは1990年の秋で、千葉YMCAが主催する障がいを持つ子ども達を励ますための駅伝大会“チャリティーラン”の実行委員会の場でした。このチャリティーランは、YMCAが全国で開催しており、企業や団体が参加費を支払って駅伝コースを皆で走る参加型イベントです。このチャリティーランの益金は、全国のYMCAやその地域のYMCAが実施する障がいを持つ子ども達向けのプログラムに使われます。講師は、このチャリティーランの担当を勤めるなど障がい児支援に長く関わってこられています。特に、千葉YMCAの発達障がい児支援プログラムを立ち上げた実績は大きく、その後、発達障がい児支援を小中学校の教師に広げるための職にもついておられます。</p> <p>私が講師をお願いした理由は、YMCAのような民間団体での発達障がい児支援と、小中学校の公教育の場での発達障がい児支援のふたつの立場の違いを体験をされていますので、その経験の中から障がい児支援の本質的な問題点を明らかにしていただけると確信しているからです。</p> <p>発達障がいは、約6%の出現率で、私たちの身近にも、そうとは、分かんずに関わって来ているはず。また、発達障がいは、病気ではありません。自分や周囲の人が、理解していれば、限界を知り、別の方法で、補い、自分の強み・良さを活かして、社会的に成功することが出来るのです。有名な成功者たち(ビル・ゲイツのような)は、周囲に理解者がいて、その才能を活かすことが出来、社会に貢献して、大きな成功を収めました。我々が、正しく理解してあげられれば、才能を活かすことが出来る子どもたちや若者が身近にいるかもしれません。</p> <p>今回は、参加された皆様に、発達障がいとは何かということをご理解いただくとともに、発達障がいをもつ人たちとともに生きる住みよい社会を作るために我々は何をすべきかを考える機会になれば良いと考えています。</p>
日 時	7月13日(水) 19:30～21:30 第一部 講義及び討議等 21:30～22:30 第二部 懇親会
場 所	〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル8階 (株)ヒューマンロジック研究所会議室
人 数	15名
参加費	2,000円(懇親会の料金も含まれています)
講 師	平田 真姫(ひらた まき)様 (財)千葉YMCA千葉センター主任 発達障がい児支援事業部主任
講師プロフィール	<p>1967年 千葉県君津市に生まれる</p> <p>1990年 財団法人千葉YMCA 入職</p> <p>1996年 財団法人千葉YMCAにおいて、LD児支援事業を立ち上げる</p> <p>2003年 船橋市教育委員会所属 LD児等対応情緒通級指導教室指導員として立ち上げに関わる</p> <p>2004年 千葉県教育庁葛南教育事務所所属 特別支援教育巡回指導職員として勤務</p> <p>2006年 日本LD学会 特別支援教育士取得</p> <p>2008年 財団法人千葉YMCA 復職</p>
主催	<p>特定非営利活動法人(NPO) 日本ベテランズ倶楽部</p> <p>http://www.veterans-npo.com/</p> <p>info@veterans-npo.com</p>



無門塾 新会場のご案内

〒104-0061

東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル8階

(株)ヒューマンロジック研究所 会議室

南海東京ビルのエレベーターで8Fに上がり、左折して、突き当たりをもう一度左折してください。会議室の入り口に、案内を張り紙しておきます。

(注意)

・ヒューマンロジック研究所のオフィスと会議室は別の部屋になります。
会議室にお越しください。

・20時を過ぎますと、南海東京ビルの1Fの入り口が使えなくなります、階段で地下1階に下りて、エレベーターにお乗りください。



最寄り駅 地下鉄銀座駅(銀座線・日比谷線・丸の内線)から徒歩5分
地下鉄東銀座駅(日比谷線・都営浅草線)6番出口からビルB2へ直結
地下鉄銀座一丁目駅(有楽町線)から徒歩8分
JR有楽町駅から徒歩15分